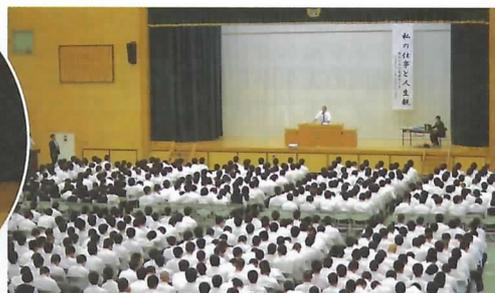


創立記念講演会

演題 「私の仕事と人生観」
講師 (株)江藤建設工業 代表取締役 江藤 正幸 氏
(S41年 電気科卒)

5月23日(金)、本校体育館にて創立記念講演会が行われました。本校OBである江藤正幸氏をお招きし、お話をいただきました。仕事と人生は表裏一体のものであること、大切な家族や社会のためになる仕事をするこゝと、人生もより充実し、楽しいものになることなど、豊富な経験をもとに語っていただきました。高校卒業後、紆余曲折の末に現在の会社を設立し、事業拡大していくなかで、数々の困難と向き合い、克服していったこと。自分を信じて一所懸命努力することの大切さ。仕事をする上での大変さと面白さ、感動など、曳き家工事などの迫力ある映像も用いながら力強く語ってくださ



ました。働くことと生きることについて知り、将来を考える契機となる素晴らしい講演でした。

生徒感想文より

江藤さんの、どんな壁でも自分で越えていける力にとっても感動した。この力は、自分を信じ努力できる自信と、社会の動きを敏感に感じとり打開策を講じられる実力が組み合わさってできるものだと思う。僕も長い人生の中で様々な問題にぶつかると思うが、その時決して現実から逃げず柔軟に対応できるように自分自身を鍛えていきたい。
(1年男子)

江藤さんのお話「仕事にはやりがいや誇りを感じることができる」とあった。リスクがあるが人々に感謝され、先人が建立し現代まで続いたものを今の技術で100年200年先まで残すことができる誇り。そういうものが工業にはあるのだと思う。人生を決める大切なこの時期、自分にできる最大限の努力、決意をしていきたい。
(3年男子)

交通教室

5月10日に1年生の総合学習の時間に交通安全教室を実施しました。

マジオドライバースクールの指導員の方々から道路標識の説明や交通安全・交通マナーに関する講話をしていただきました。講話の後は、自転車シミュレータを用いて代表2名による疑似体験がありました。実際に自転車に乗り、スクリーンに映像が映し出されましたが、普段の何気ない運転のなかに多くの危険な場面があり、状況に応じた運転をすることが大

事だということが分かりました。1年生は5月に入り、本格的に自転車通学を始めた生徒も多く、学校全体では800人以上の自転車通学生がいます。道路交通法の一部改正により、原則として道路の左側を通行することになっており、軽車両として扱われるので罰則も厳しくなりました。自転車は気軽に乗ることができる乗り物だからこそ、安全に注意して交通事故に遭うことがないように通学してほしいです。



インターハイ出場に向けて

アーチェリー部

工業化学系3年 三嶋 拓平 (清水中)
電気技術系2年2組 谷山 美華 (坂元中)

私たちアーチェリー部は、8月1日に千葉県の市原市で行われる全国高校総体アーチェリー競技大会に出場します。去年の九州大会では、団体個人共に不本意な結果に終わってしまいました。九州大会での悔しさをバネに挑んだインターハイも、個人で決勝トーナメントまで勝ち進んだものの、恵まれな天候により大会が中止になってしまいました。

去年は、悔いが残ったまま大会が終わってしまいました。今年はしっかりと気持ちを切り替えていきたいと思ひます。日々の練習で培った実力と己を信じ、今まで支えて下さった沢山の方々への感謝の気持ちを胸に、全力で矢を放ちたいと思ひます。



南日本新聞社提供

全国大会という舞台で鹿児島工業の名を轟かせて参りますので、どうか温かいご声援をよろしくお願ひ致します。

ボクシング部

電子機械系3年2組 吉田 透真 (和田中) フライ級
インテリア系3年 田中 裕也 (紫原中) ライトウェルター級

私たちボクシング部は県高校総体ボクシング競技に於いて、フライ級一位、ライトウェルター級一位、団体二位という成績を収めることができました。6月20日から大分県で行われる九州総体、8月1日から神奈川県で行われるインターハイにフライ級、ライトウェルター級の2名が出場することになりました。今まで目標にしてきたインターハイなので悔いの残らないように、そして今まで応援してくれた保護者の皆様や、指導をして下さっている先生、コーチに感謝の心を忘れずにも勝ち進められるように頑張りたいと思ひます。応援よろしくお願ひします。



卓球部

電気機械系3年2組 山口 拓矢 (坂元中)
電気技術系2年1組 岩城 友聖 (伊集院北中)

私たち卓球部は、インターハイ出場に向けて精一杯練習に取り組んできました。団体戦では惜しくも決勝戦で敗れてしまい、インターハイ出場の切符をとることができませんでした。とても悔しく涙が溢れました。そんな中、保護者やOBの方々、コーチや顧問の先生から「気持ちを切り替えていけ」という言葉を受け、ダブルスでは二位、シングルスではベスト4に2名入るなど好成績を残すことができ、インターハイの出場を勝ち取りました。インターハイは8月に山梨県甲府市で行われます。それまでに己の技術をさらに磨き上げていこうと思ひます。そして応援してくれた仲間や保護者の皆様のために、精一杯頑張りたいと思ひますので、応援よろしくお願ひします。



弓道部

電気技術系2年1組 別府 源太 (城西中)

私は6月3日、4日に行われた県高校総体弓道競技において個人優勝し、インターハイへの切符を手に入れることが出来ました。

一次予選通過者64名、二次予選通過者20名、二次通過者による射抜きが行われ4本目で5名、その後小的による射抜きにより6本連続の中で優勝することが出来ました。

決勝戦はとても緊張しましたが、先生方のご指導や保護者・仲間の応援のお陰でリラックスして競技に挑むことが出来ました。

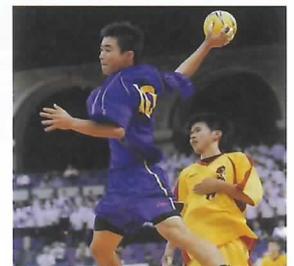
大会までの期間、射技や体配等の向上や精神面の強化に一生懸命取り組み、インターハイの舞台で県、そして鹿工の代表として悔いのない試合が出来るよう頑張りますので応援よろしくお願ひします。



ハンドボール部

私達は、6月3日から行われました県高校総体で3年ぶり28回目の優勝を成し遂げることが出来ました。決勝では、保護者、OBの皆様をはじめ、3年生・先生方からとても心強く、統率されたすばらしい応援をいただきまして、私達も気持ちを前面に押し出し、思い切ったプレーをすることができたと思ひます。本当にありがとうございました。

3年ぶりのインターハイとなりますが、初戦突破を目標に、伝統である「ランニングハンドボール」にさらに磨きをかけるべく、日々の練習を頑張りたいと思ひます。いつもご支援いただいている皆様への感謝の気持ちを忘れず、鹿工の伝統を胸に戦って参ります。今後とも応援よろしくお願ひします。



南日本新聞社提供

放送部

第61回NHK杯全国高校放送コンテスト鹿児島県予選大会



6月3日から2日間、第61回NHK杯全国高校放送コンテスト鹿児島県予選大会がごしま県民交流センターで行われました。放送部はアナウンス部門4名、朗読部門4名、番組4部門と校内放送研究発表の全7部門に参加しました。このうちアナウンス2名・朗読3名が決勝審査に進みました。ラジオドキュメント部門・テレビドキュメント部門・創作ラジオドラマ部門の3部門では優秀賞を受賞し、7月21日から4日間、東京で開催され

る全国大会への出場権を2年連続で獲得することが出来ました。昨年度はラジオドキュメント部門で制作奨励賞を受賞し、念願のNHKホールスクリーンに学校名が表示されるという幸運にも恵まれました。テーマ選びから取材・編集まで約半年かけて制作を行ってききましたが、ご支援ご協力いただいた方々に深く感謝致します。県の代表として上位進出を目指して見直しと再編集に取り組みますので皆様の応援をよろしくお願ひいたします。

部活動等の状況

平成26年度 鹿児島県高等学校総合体育大会成績

No	競技名	団体	個人
1	ハンドボール	優勝	
2	バスケットボール(男)	ベスト8	
3	バスケットボール(女)	1回戦敗退	
4	バレーボール	準優勝	
5	ラグビー	準優勝	
6	アーチェリー(男)	優勝	個人1位
7	アーチェリー(女)		個人1位
8	サッカー	4回戦敗退	
9	バドミントン(男)	2位	シングルス3位・ダブルスベスト8
10	バドミントン(女)	ベスト8	シングルスベスト16・ダブルスベスト32
11	テニス	ベスト4	シングルスベスト16・ダブルスベスト16
12	ソフトテニス	ベスト8	ダブルスベスト32(2組)
13	ソフトボール	準優勝	
14	ボクシング	2位	フライ級1位, ライトウエルター級1位
15	弓道(男)	8位	個人1位
16	弓道(女)	予選敗退	個人11位タイ
17	卓球	準優勝	ダブルス準優勝・シングルス3位(2名)
18	柔道	ベスト8	90kg級3位
19	剣道	ベスト8	個人ベスト16
20	空手道	3位(組手)	個人(組手)3位, 5位・個人(形)3位
21	水泳		男子400m自由形2位
22	陸上		男子3000m SC 6位, 男子5000m 6位 他
※	放送部(NHK杯全国放送コンテスト県予選) アナウンス部門奨励賞, テレビドキュメント部門優秀賞, ラジオドキュメント部門優秀賞, 創作ラジオドラマ部門優秀賞		

九州大会および全国大会の日程・会場

競技名	九州大会	開催地	全国大会	開催地
アーチェリー	6/21・22	大分県	8/2～8/4	千葉県市原市
卓球	6/21・22	宮崎県	8/5～8/9	山梨県甲府市
ハンドボール	7/14・15	熊本県	8/2～8/7	神奈川県川崎市
バドミントン	6/14～16	大分県		
ボクシング	6/20～22	大分県		
ソフトボール	7/12・13	沖縄県		
空手道	7/12・13	熊本県		
ラグビー	6/21～24	佐賀県		



平成25年度ジュニアマイスター顕彰制度結果

10年連続 学校賞受賞
 全国工業高等学校長協会 主催 (H26.2.7承認)

ジュニアマイスターゴールド 111名
 ジュニアマイスターシルバー 180名
 計 291名
 特別表彰 12名



ボランティア活動

私たち工芸美術部は、4月20日(日)にかごしま文化工芸村「春まつり」へ木工製作指導補助者として行って来ました。この活動は、平成20年に鹿児島市教育委員会からボランティアの依頼を受け、それを部活動の一環として申し込んだことがきっかけで始まりました。それ以来一度も欠かさず春と秋の年2回この活動に参加しています。

今回は3年生2人、2年生5人の計7人で参加しました。とても充実した一日になりました。

(工芸美術部部长 インテリア系3年 石塚 帆乃花〈伊敷中〉)



生徒総会

5月20日に第1回生徒総会が行われました。前年度の会計報告、今年度の予算を協議し、各専門部からの年間計画が報告されました。今年度は代議員会でしぼられた3つの要望事項について、ひとつひとつ審議しました。クラスの代表者が提案理由を述べ、賛成か反対か意思表示をしてもらいました。これから職員会議にて要望事項について審議、決定され生徒へと報告されます。また、いじめ防止についての生徒会の取り組みとして標語を募集し発表しました。生徒全員がいじめゼロの学校を目指してほしいと思います。

本校の生徒がさらに充実した学校生活を送れるよう生徒会も積極的に色々なことに取り組んでいきたいと思っています。



平成25～26年度 鹿工生徒会役員一覧

	役員名	氏名
総務部	会長	川井 龍也(S3)
	副会長	濱田 亮太郎(M3-1) 大六野 紳伍(S2)
	会計	川崎 凌(S3) 米倉 裕翔(S2)
	書記	新穂 大輔(E3-1) 早崎 匡(E3-2)
		中間 光優(C3) 篠原 くるみ(In3)

	部	部長	副部長
専門部	風紀部	内田 優平(A3)	福田 涼(M2-2)
	交通安全部	櫻井 康平(C2)	岩崎 竜生(E2-1)
	文化部	井上 典優(E3-2)	大津 優果(S3)
	体育部	牟礼 健次郎(S3)	新垣 浩一郎(K2)
	保健部	高田 流粋(E3-2)	諏訪田 亮汰(K3)
	図書部	城ヶ崎 廉(In3)	中野 誠也(M3-2)
	環境美化部	大平 健人(M3-1)	南 凌太(S2)
	女子部	有村 梨花(In3)	今村 桃子(In3)
	工業クラブ	村山 航太(A3)	谷元 優介(S2)
	選挙管理委員(3)	徳田 達樹(S3)	西岡 凌(E2-2)
徳澤 海斗(S3)			
監査委員	大見 正樹(K3)	大杉 咲希(A3)	

PTA総会

5月14日にPTA総会が開催されました。あいにく大雨の中でしたが、82%の出席率でした。また、22日は欠席者会も開催され、全出席率はほぼ90%になりました。バザー提供品もたくさんお持ちいただき、会員の皆様の御理解と御協力に心から感謝申し上げます。

総会は、前年度の会務・会計報告、今年度の基本方針・事業計画・予算案等が熱心に審議されました。今年度の新役員も承認され、平成26年度のPTA活動が順調にスタートしました。総会后に、地区PTA、学年PTA、学級PTAが行われ、非常に充実した情報交換会が実施できました。



本年度の第2回目の地区PTAは、「鹿児島市南部地区」で7月8日～18日まで開催されます。7月2日は、その準備の地区委員会も開催されます。



新校舎建設中



スクール カウンセラー

本年度は、臨床心理相談員の金子信一先生が来て下さることになりました。臨床心理士で専門的な経験をお持ちの先生なので、何か気になることや不安なことがある生徒の皆さんや保護者の方は、気軽に相談されてみませんか。気持ちが楽になるとと思います。いつでも受け付けています。希望される場合は学級担任か直接学校(教頭、教育相談係)までご連絡ください。

7月の主な行事

- 1日(火)～4日(金)
1学期期末考査
- 8日(火)～11日(金)
校内読書週間
- 12日(土) 慰霊祭・同窓会総会
- 12日(土)・13日(日)
ものづくりコンテスト
九州大会(宮崎)
- 16日(水)・17日(木)
クラスマッチ
- 18日(金) 終業式・壮行会

ホームページ <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/top.html>
 E-mail kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp
 携帯用サイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/mobile/mtop.html>